

updatemem

data2mem で、FPGA デザイン中のブロック RAM の中身を bitgen 時に変更するなど。
... と Vivado なデザインでも試してみるが、
圧縮している bit ファイルだとダメだよ、と言われて、うまくいかず。
圧縮してないんだけどなーと、アレコレ試すも効果なし。
で、調べてみると、Vivado では、data2mem じゃなくて updatemem なのね。
data2mem 同様 SDK 前提のツールなので、
自分でインスタンス生成した BRAM に対するツールのサポートはない。
というわけで mmi と mem ファイルを手書きしてトライ。

とりあえずメモリの中身が書きかわることは確認できたものの、
適用したいデザインではパリティ部分も使っているからか、
うまく値が設定できない ... 少し時間をおいて再度挑戦しよう。